

京都自然教室 水生生物調査 記録用紙 ※3

調査名	京都自然教室 第304回観察会 賀茂川の水生生物を調査しよう
調査人数	45人
調査記録者名	

指標生物					調査地点の概要 (生物を採集した場所の状況について記入して下さい)	
階級	番号	生物名	※1	見つけた数	調査日時	2011年 8 月 7 日 9:30~12:00 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)
水質階級Ⅰ ※2	1	アミカのなかま			調査河川名 賀茂川	調査地点名 葵橋
	2	ウズムシ(プラナリア)のなかま	○	1		
	3	カワゲラのなかま				
	4	サワガニ				
	5	ナガレトビケラのなかま	○	1		
	6	ヒラタカゲロウのなかま	●	12		
	7	ブユのなかま	○	2		
	8	ヘビトンボ	○	1		
	9	ヤマトビケラのなかま				
水質階級Ⅱ	10	イシマキガイ(汽水域)	-	-	生物採集場所 ■ 川の中心 ■ 上流から見て右岸 ■ 上流から見て左岸 採集した場所をチェックして下さい	水深 約 35 cm 採集した場所の平均的な水深を記入して下さい
	11	オオシマトビケラ				
	12	カワニナのなかま				
	13	ゲンジボタル				
	14	コオニヤンマ	○	3		
	15	コガタシマトビケラ	○	2		
	16	スジエビ	●	50以上		
	17	ヒラタドROMシ	○	1 (成虫)		
	18	ヤマトシジミ(汽水域)	-	-		
水質階級Ⅲ	19	イソコツブムシ(汽水域)	-	-	水底の状態 □ 頭大の石が多い ■ こぶし大の石が多い □ 小石と砂 □ コンクリート □ 砂と泥 □ 泥 □ コケ □ その他	水のおい ■ においは感じられない □ においが感じられる (ドブ、石油、薬のような特異なにおい)
	20	タイコウチ				
	21	タニシのなかま				
	22	ニホンドロソコエビ(汽水域)	-	-		
	23	ヒルのなかま	○	3		
	24	ミズカマキリ				
	25	ミズムシ				
水質階級Ⅳ	26	アメリカザリガニ			水のごり ■ 透明またはきれい □ 少しにごっている □ 大変にごっている	昨年度の調査結果 (2010年8月8日) ■ 同じ場所 □ 違う場所() 昨年度の水質階級は □ I ■ II □ III □ IV ●印の付いた指標生物名は スジエビ、ヒラタカゲロウの仲間
	27	エラミミズ				
	28	サカマキガイ				
	29	赤いユスリカのなかま				
水質階級の判定	水質階級		I	II	III	IV
	1. ○印と●印の個数		5	4	1	0
	2. ●印の個数		1	1	0	0
合計(1欄+2欄)		6	5	1	0	
この地点の水質階級は			I です			

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類
■ I : ヒゲナガカワトビケラ(100以上)	■ II : アオヒゲナガトビケラ	■ カワムツ
■ I : ニンギョウトビケラ(21)	■ II : マシジミ(3)	
■ II : ハグロトンボ(5)	■ II : サナエトンボの仲間	
■ II : モノアラガイ		
■ II : コヤマトンボ(2)		
水草類	鳥類	その他、気づいたこと
		■ ウシガエル(おたまじゃくし)

※1) 1個体でも見つかった指標生物に○印、全体で数が多かった上位2種類(同数の場合は3種類まで)に●印をつけて下さい

※2) 水質階級 I : きれいな水、II : 少し汚れた水、III : 汚れた水、IV : たいへん汚れた水

※3) 本調査用紙は環境省・国土交通省の水生生物調査票を、「水生昆虫の観察(トンボ出版)」を参考に改変しています